12 月定例記者会見事項書

2023 (令和5) 年 12 月4日 (月) 午前 11 時~ 市役所本庁舎4階 庁議室

	市長刀) 20)発表 (令和5)年の伊賀市 10大(重大)ニュース・・・・・・(資料No.1)			
(2	2)企業	巻と高	る校の意見交換会の開催・・・・・・・・・・・・・(資料No.2)			
(3	3)令和	06年	F伊賀市消防出初式の開催・・・・・・・・・・・・(資料No.3)			
-			な行事予定 &パネル展の開催・・・・・・・・・・・・・・・・ (資料No.4)			
	\Box		会場により異なります(詳細は別紙をご覧ください)			
	場 内		伊賀市本庁舎、寺田市民館、いがまち人権センター 「部落差別(同和問題)」、「2023 年度人権作品展」			
	תא		「世界人権宣言」			
			「部落差別解消推進法」			
	担	当	人権生活環境部 人権政策課(電話 0595-26-9683)			
(2	2) 伊賀	員市本	な庁舎アート情報 (12月展示) の開催・・・・・・・・(資料No.5)			
	\Box	時	12月1日(金)~12月28日(木)※華道は12/4から12/28まで			
	揚	所	午前8時 30 分〜午後5時 15 分(市役所の開庁時間に準ずる) 伊賀市本庁舎(4階)市民ミニギャラリー			
	场	ונא	(1階)玄関横			
	内	容	(4階) 絵手紙「拝啓芭蕉さん」を育てる会作品展			
			(1階) 伊賀市寄贈作品の展示			
			レリーフ 「通称 マリア像」 大西 徹山(金次郎) 華道:伊賀華道協会			
	担	当	華垣・伊貝華垣協立 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室(電話 0595-41-0400)			
(3)子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催 ・・・・・・・・(資料No.6)						
		_	12月10日(日)、1月14日(日)午前10時~午前11時30分			
	場中		上野南公園「にんにんパーク」内(伊賀市ゆめが丘七丁目 13 番地)			
	内	谷	12月 10日(日)にんにんクリスマスを楽しもうの巻 1月 14日(日)クルクル回るコマを作って遊ぼうの巻			
	担	当	健康福祉部 こども未来課 子育て支援室(電話 0595-22-9665)			

(4) 「2023 年度 郷土の歴史夜咄会」 其の 47 の開催・・・・・・・(資料 № 7)

- 日 時 12月15日(金)午後6時~午後7時30分
- 場 所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室
- 内 容 「校歌を創った伊賀の人たち」

神さんぞうぶんこ しゅ 北出 楯夫

担 当 伊賀市上野図書館(電話 0595-21-6868)

3. その他

~自分たちのくらすまちを空から見てみよう

開催日時

令和5年12月23日(土)

9:00~13:00

悪天候等の場合は、令和6年1月6日(土)に延期する予定です。

集合場所

伊賀市シルバーワークプラザ2階(伊賀市西明寺2782-92)

対

伊賀市・笠置町・南山城村・山添村に在住の

小学 4・5・6年生

募集人員

20人

※応募多数の場合は抽選となります。

※参加費無料

お申し込みはこちらから

応募方法

申し込みフォームよりお申し込みください。



応募》切 令和5年12月10日

水と歴史でつながる圏域プロジェクト「空からの圏域見学体験事業」

古くから交流のある三重県伊賀市、京都府笠置町・南山城村、奈良県山添村。この4市町村で「水と歴史で つながる」をテーマに色々な取り組みをしています。その一環として、幼少期から圏域住民としての一体感 を養うため、圏域上空(約100Km・45分)をヘリコプターで周回飛行する「空からの圏域見学体験事業」 を実施します。是非この機会に、自分たちのくらすまちを、体験・体感してみませんか。

注意事項

- (1) 上空を飛行しますので、健康上の理由など何らかの不安がある場合は事前にご相談ください。
- (2) 当事業は事情により中止または飛行時間やコースを変更する場合があります。 ※上記以外の注意事項については、申し込みフォームに記載しておりますのでご確認ください。
- ■主催:伊賀市/伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会
- ■問い合わせ:伊賀市総合政策課 TEL:0595-22-9620 MAIL:sougouseisaku@city.iga.lg.jp



2023(令和5)年12月4日定例記者会見

担当連絡先

総務部 秘書広報課

担当者名:川口、上村(秘書係)

電話番号:0595-22-9600

「年末挨拶及び年頭訓示」について

1 発表事項の概要

市長の「年末挨拶及び年頭訓示」は、長期の休暇取得や参集に要する時間の削減といった「働き方改革」に繋がるため、昨年同様に動画で職員に配信します。

下記のとおり、収録及び職員視聴の取材日時を設けますので、取材いただきますようお 願いします。

なお、取材いただける場合は、事前に秘書係までお知らせください。

2 発表内容

【年末挨拶】

(1) 収録日時 12月19日(火)午前11時~

場 所「SHINDO YARDS」内

図書館「BOOKMARK STORAGE」

〒519-1416 伊賀市新堂 313-19

※収録の取材は、【年末挨拶】のみとさせていただきます。

(2) 職員視聴の取材日時 12月21日(木)午前10時~午前10時30分

場 所 伊賀市本庁舎 4階 交通政策課

【年頭訓示】

(1) 職員視聴の取材日時 1月4日(木)午後1時30分~午後2時

場 所 伊賀市本庁舎 3階 農林振興課

2023 (令和5) 年 12 月4日定例記者会見(資料No.1)

担当連絡先

総務部 秘書広報課

扫当者名:川口、森山、坂口(秘書係)

電話番号: 0595-22-9600

2023 (令和5) 年の伊賀市10大 (重大) ニュース

1 発表事項の概要

2023年を振り返り、市民が市政等により関心を持っていただけるよう、本年中に市政や市民生活に影響があった出来事などを伊賀市の10大(重大)ニュースとして選定したので発表します(順位付けなし)。

出来事の選定対象

- (1)新しく取り組んだ事項(事業や施策)
- (2) 市政を運営するうえで重要な事項
- (3) 事業を実施するうえで変化の著しい事項
- (4)特に記念となる事項
- (5) 他の市に比べ進んでいる、あるいは特徴のある事項
- (6) 市民生活に大きくかかわるような事項
- (7) 時代の要請にあったタイムリーな事項
- (8) 市民自らがかかわった先進的な事項
- (9) 伊賀市で発生した事件や事故
- (10) その他、上記以外の事項

上記に関するものから、市政運営会議構成員の内、市長・副市長を除いた教育長・部長等による投票結果を参考に、市長・副市長が10件を選定しました。

2 発表内容

(1)2023(令和5)年伊賀市10大(重大)ニュース項目

3月	「川上ダム」建設事業が完了、4月から管理運用を開始	
4月	市立小中学校の給食無償化を開始	
4月	依那古小・比自岐小・神戸小を統合し「上野南小学校」が開校	
4月	大山田と島ヶ原の両温泉施設を民営化	
5月	民法改正後初の「18 歳での成人式」を実施	
8月	デマンド型予約式の行政バス「島ヶ原ぐるり号」の実証運行が始まる	
9月	医療費の窓口負担の無料化を中学生まで拡大	
10月	「上野天神祭」4年ぶりの通常開催で19万5千人の人出	
10月	伊賀生まれ、伊賀育ちの伊賀牛が初出荷	
11月	公民連携で DMG 森精機(株)が「SHINDO YARDS」をオープン	

(2) 2023 (令和5) 年伊賀市10大 (重大) ニュースの概要

3月 川上ダム建設事業が完了、4月から管理運用を開始

1967年の予備調査着手(建設省)から約半世紀の歳月を経て、川上ダム建設事業が完了し、26日に建設事業完了式が行われました。4月から管理運用を開始し、洪水被害の軽減と安定した水の供給など、今まで以上に市民生活の安全安心が高まることが期待されます。

4月 市立小中学校の給食無償化を開始

食育の推進と保護者への子育て支援を目的に、市立小中学校で提供する給食にかかる費用の無償 化を開始しました。食を保証していくことは、子どもたちの健やかな成長につながります。給食 を通じ子どもの成長をしっかり支援するとともに、家庭での食生活の充実や朝食を取りやすい環 境をつくり、食育の充実を推進していきます。

4月 | 依那古小・比自岐小・神戸小を統合し「上野南小学校」が開校

児童数の減少のため、3校(依那古小学校、比自岐小学校、神戸小学校)を統合し、新たに上野南小学校が開校しました。この統合により、2004(平成 16)年度に策定した「校区再編計画」に基づく学校統合等は終了しました。今後も児童生徒数の減少と、それに伴う学校の急速な小規模化が進んでいくことが予想されることから、地域の実情を踏まえた望ましい学校区や教育環境のあり方について検討を進めることとしています。

4月 大山田と島ヶ原の両温泉施設を民営化

市の指定管理施設であった大山田と島ヶ原の両温泉施設を、地域活性化のための温泉継続に向けて公募型プロポーザル方式により民間事業者へ売却し、新しい事業者による運営が始まりました。

5月 民法改正後初の「18歳での成人式」を実施

昨年4月から民法改正により成年年齢が 18 歳に引き下げられました。これに伴い、4日に 18 歳を対象とした初の成人式を行いました。新成人を祝福するとともに、新成人たちが社会的な責任を持ち、大人の社会へ仲間入りすることを自覚する節目となりました。

8月 デマンド型予約式の行政バス「島ヶ原ぐるり号」の実証運行が始まる

市内のバスの利用者数は減少傾向にあり、決まった時間に決まったルートを走る定時定路線型では、一部の路線で非効率な運行が続いているため、新たな運行形態の導入を検討してきました。

改善策として、島ヶ原地域をモデル地区に選定し、地域や関係機関と協議を重ねながら検討を進め、伊賀市で初めてのデマンド型予約式のバス「島ヶ原ぐるり号」の実証運行を 28 日から開始しました。

9月 医療費の窓口負担の無料化を中学生まで拡大

県内の医療機関などを受診した時の窓口負担無料化(現物給付)の対象を、小学校就学前の子どもから中学校卒業までの子どもに拡大するとともに、受給資格の認定にかかる保護者の所得制限をなくしました。

10月 「上野天神祭」4年ぶりの通常開催で19万5千人の人出

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「上野天神祭のダンジリ行事」が秋晴れのもと、4年ぶりにコロナ禍前の通常の形で開催されました。3日間で市内外から約19万5千人の人出で賑わいました。この時期、市内の各地でも多くの行事が行われ、コロナ禍前の賑わいへと回復の兆しが見えました。

10月 伊賀生まれ、伊賀育ちの伊賀牛が初出荷

伊賀地域畜産クラスター協議会では、伊賀産肉牛の増頭と安定供給を目的に、市内酪農事業者と肥育農家が連携した「伊賀生まれ・伊賀育ち」伊賀牛地域内一貫肥育モデル事業を進めてきました。本事業で最初に肥育されたモデル牛が10月に初出荷され、現在、モデル事業で生まれた牛52頭が肥育農家などで飼育されています。これを機に、伊賀牛の増頭や安定的な流通につながることが期待されます。

11月 公民連携で DMG 森精機 (株) が「ŚHINDO YARDS」をオープン

伊賀市と DMG 森精機株式会社との包括的連携協定に基づき、6 日、JR 関西本線新堂駅前にオープンした複合施設「ŚHÍNDO YARDS」へ伊賀支所といがまち図書室が移転しました。その他に金融機関が同居しています。伊賀市と DMG 森精機株式会社が共同運営する図書館「BOOKMARK STRAGE」には、2万冊の蔵書があり、1 階にはギャラリーやカフェも併設されています。駅前の賑わい創出につながることが期待されており、すでに多くの市民に利用いただいています。

また、DMG 森精機株式会社では、9月から健康づくりやスポーツ振興を図るとともに、地域の 交流拠点として機能する屋内体育館施設である「DMG MORI アリーナ」(旧 三重県立ゆめドーム)を運営しています。

2023 (令和5) 年 12 月4日定例記者会見(資料№2)

担当連絡先

産業振興部 商工労働課

担当者名:藤森、藤田

電話番号:0595-22-9669

企業と高校の意見交換会の開催

1 発表事項の概要

就職活動に密接に関わりのある高校の教員と伊賀市内企業の意見交換会を開催します。

2 発表内容

(1)目的

- 高卒就職者に伊賀市内の企業に安心して長く勤めていただくこと
- ・企業の人材不足を解消すること
- ・地域の若年層の流出を防ぐこと

(2) 日時

12月21日(木)

午後1時20分~午後5時(受付開始:午後1時~)

(3) 場所

ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室(伊賀市上野丸之内500)

(4)参加(見込)人数

高校3校(約15名)

企業約20社(約40名)

(5) 内容

①高等学校から企業への説明

各校の教員から参加企業に対し各高校や設置されているコースの特徴等の説明を行い ます。

②高等学校と企業の個別面談

高等学校ごとのブースを設け、参加高等学校の教員と企業人事担当者による面談を行います。

(6) 主催者

伊賀市、上野商工会議所、伊賀市商工会

(協力:三重県立あけぼの学園高等学校、三重県立伊賀白鳳高等学校、

三重県立名張高等学校)

(7) その他

本事業に関連した取組みとして、2月21日(水)に三重県立あけぼの学園高等学校にて伊賀市内の企業複数社にご協力いただき、伊賀市への就職をテーマにした出前授業を行います。詳細は決定次第、再度情報提供します。

2023(令和5)年12月4日定例記者会見(資料№3)

担当連絡先

伊賀市消防本部 消防総務課

担当者名:井上、恵土、福永

電話番号:0595-24-9100

令和6年伊賀市消防出初式の開催

1 発表内容

- (1)目的 消防職員及び消防団員の士気高揚と、市民の皆さんに消防への理解と信頼を深めてもらうこと及び防火意識を高めてもらうことを目的に開催します。
- (2) 日時 1月6日(土) 午前10時~
- (3) 場所 伊賀市文化会館(伊賀市西明寺 3240-2)
- (4)参加(見込)人数 伊賀市消防本部職員 約50名、伊賀市消防団員 約300名
- (5)内容 会館内:式典

第一部(優良消防団員表彰)

第二部(伊賀地域消防指令センター紹介、消防団活動実績報告)

会館外:消防車両展示(新梯子車等)、防火啓発(住宅用火災警報器)

車両行進

消防本部車両 5台(市内小学生同乗)

消防団車両 22台

- (6) 主催者 伊賀市
- (7) その他 令和5年は関係者のみの開催でしたが、令和6年は会館の外だけではありますが、4年ぶりに一般の方にもご覧いただけます。また、初の試みとして車両行進で、市内小学生が消防職員と一緒に消防車に乗って参加します。

令和6年

伊賀市消防出物式

とき:令和6年 月6日(土)午前10時

ばしょ:伊賀市文化会館/西明寺3240-2)



会館外:消防車両展示、防火啓発

午前10時~

車両行進

午前12時頃

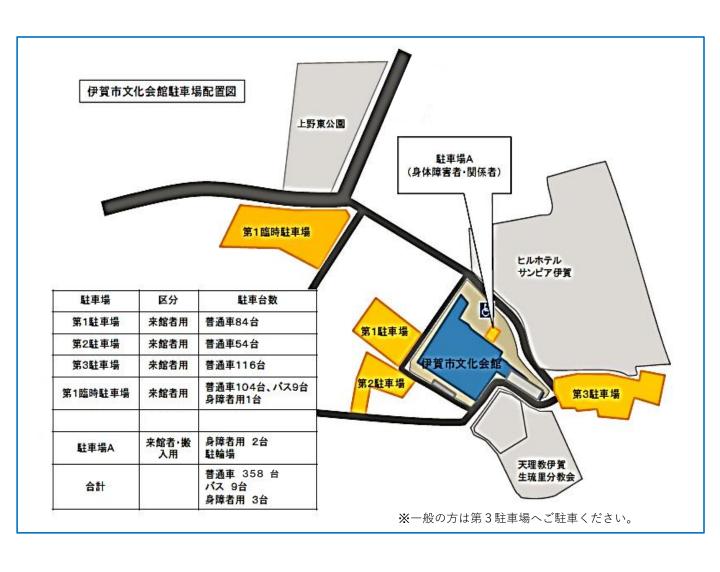
消防本部車両 5台(市内小学生同乗)

消防団車両 22台













伊賀市ホームページ

お問い合わせ:伊賀市消防本部消防総務課 0595-24-9100

2023 (令和5) 年 12 月4日定例記者会見(No.4)

担当連絡先

人権生活環境部 人権政策課

担当者名: 岡森

電話番号:0595-22-9683

人権啓発パネル展の開催

(1) 目的

多くの市民にさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の 解消をめざします。

(2)展示内容

①人権政策課 人権啓発パネル展

部落差別をなくそうとする社会は、すべての人権問題を解決しようとする社会です。自分の人権が尊重され、他の人の人権を尊重し、差別をしない・させない・許さない行動にかかってきます。みんなの幸せを『差別しない生き方』から創り上げていきましょう。

人権作品展は、伊賀市内の小中学生の2023年度に募集した人権作品の受賞作品です。

テーマ: 「部落差別(同和問題)」 「2023 年度人権作品展」 (チラシ添付)

期 間:12月1日(金)~12月27日(水)平日のみ 午前8時30分~午後5時15分

伊賀市役所 本庁舎3階フロア (伊賀市四十九町3184番地)

②寺田市民館 「じんけん」パネル展

世界人権宣言は 1948 年 12 月 10 日、「すべての人民と国とが達成すべき共通の基準」として採択されました。基本的人権の保障を国際的にうたった画期的な宣言です。 宣言ができるまでの背景や意義について学び、私たちの生活との関わりを考えます。

テーマ:「世界人権宣言」(チラシ添付)

期 間:12月1日(金)~12月27日(水)平日のみ午前9時~午後5時

※12月12日(火)、19日(火)は午後7時30分まで延長

寺田教育集会所 第1学習室 (伊賀市寺田 225番地)

③いがまち人権センター いがまち人権パネル展

12月は「部落差別解消推進法」についてパネル展示を行います。

部落差別解消推進法は、2016年12月16日に公布されました。

パネルでは法律の施行までの経緯と、法律の意義について解説しています。ぜひお越し下 さい。

テーマ:「部落差別解消推進法」(チラシ添付)

期 間:12月5日(火)~12月21日(木)平日のみ午前9時~午後5時

※12月7日(木)、14日(木)は午後7時30分まで延長

いがまち人権センター (伊賀市柘植町 8898 番地)

A S TA

てんぽう てこま

「部落差別(同和問題)」「2023年度人権作品展」 【展示期間】2023年12月1日(金) ~ 12月27日(水) 「作前8時30分~午後5時15分まで(土日を除ぐ) 【展示場所】本庁舎3階 北側エレベーターホール

この人権パネル展は、毎月テーやを変えて開催しさまざまな人権 問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消 をめざします。ひとりでも多くの市民の芳に真様を持っていただけ ればと思います。パネル展を機会に、私たち一人ひとりができることを**考えてみませんか。

寺田市民館「じんけん」パネル展12月

せかいじんけんせんげん

世界人権宣言

せかいじんけんせんげん

ねん がつとおか

じんみん くに

世界人権宣言は1948年12月10日、「すべての人民と国とたっせい きょうつう きじゅん さいたく きほんてきじんけんが達成すべき共通の基準」として採択されました。基本的人権はしょう こくさいてき かっきてき せんげん せんげん の保障を国際的にうたった画期的な宣言です。宣言ができるまはいけい いぎ まな わたし せいかつ かか かんがでの背景や意義について学び、私たちの生活との関わりを考えます。

ばしょ てらだきょういくしゅうかいしょ だい がくしゅうしつ 場所 : 寺田教育集会所 第1学習室

に ち じ がつついたち きん にち すい

日時: 12月1日(金)~27日(水) 9:00~17:00

延長日: 12月12日(火)・19日(火)

*19:30まで展示しています。



た あ きき てらだしみんかん お問い合わせ先:寺田市民館 TEL/FAX 23-8728

じんけんせん たーぱねるてん いがまち人権センターパネル展

ぶらくさべつかいしょうすいしんほう

部落差別解消推進法

じんけんせんたっ じんけん かん ぱねるてん まいつきおこないがまち人権センターでは、人権に関するパネル展を毎月行っています。

がっ ぶらくさべっかいようすいしんほう 12月は「部落差別解消推進法」についてパネル展示を行います。

ぶらくさべつかいしょうすいしんほう ねん がつ にち こうふ 部落差別解消推進法は、2016年12月16日に公布されました。

この法律は、「全ての国民が等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重さ れるものである」との理念にのっとり、「部落差別は許されないものである」との認識の下、部落 さべっ かいしょう すいしん ぶらくさべっ しゃかい じっげん もくてき 差別の解消を推進し、部落差別のない社会の実現を目的としています。

ぱねる ほうりつ しょう けいい ほうりつ いぎ パネルでは法律の施行までの経緯と、法律の意義について解説しています。ぜひお越し下さ *ر*١,

がつ じんけん へいわで -**《12月の人権・平和デー》**

がつ にち がつとおか さべつ きょうちょうげっかん <<!!月!日~!2月!0日 差別をなくす強調月間>>

ついたち せかいえいず てー ・ ふつか どれいせいどはいしこくさいて - ・ みっか こくさいしょうがいしゃて - IH 世界エイズ・デー / 2日 奴隷制度廃止国際デー / 3日 国際障害者デー

いつか けいざい しゃかいかいはつ こくさい ぼ らん てい あ で - 5日 経済・社会開発のための国際ボランティア・デー

せかいどじょうて - とじょうしげん じゃくかのう かんり けいはつ 世界土壌デー(土壌資源の持続可能な管理を啓発)

なのか こくさいみんかんこうくう で こくさいみんかんこうくう のうりつてき ちつじょ もくてき し か ご じょうやく 7日 国際民間航空デー (国際民間航空を能率的かつ秩序あるものにすることを目的としたシカゴ条約の ҕょういん しゅうねん むか さい じっし 調印50周年を迎えた際に実施された。)

マラロ 国際腐敗防止デー (汚職・腐敗行為の撲滅を呼びかける日)

とおか せかいじんけんで - よっか とおか じんけんしゅうかん 10日 世界人権デー(4日~10日 人権週間)

にち こくさいさんがく で ー さんがく ちいき かんきょうほぜん じゃく かのう かいはつ かんが ひ II日 国際山岳デー(山岳地域の環境保全と持続可能な開発について考える日)

にち こくさいいじゅうしゃで - 18日 国際移住者デー

はっか にんげん れんたいこくさいでーク 20日 人間の連帯国際デー

ゅうじん ちじん さそ あ がいゅう ふか 友人・知人を誘い合って学習を深めてください。心よりお待ちしています。

がん **間** 】 2023年12月5日(火)~21日(木) 午前9時~午後5時 【期

※ただし、土・日曜日は休館します。

**7日(木)、14日(木)は午後7時30分まで延長します。

てんじけいしき きかくぱねる【展示形式】企画パネル

てんじかいじょう 【展示会場】〒519-1402 伊賀市柘植町8898番地

いがし じんけんせいかつかんきょうぶどう わか じんけんせん たー伊賀市人権生活環境部同和課いがまち人権センター

電話番号(0595)45-4482

 $\frac{1}{6}$ は $\frac{1}{6}$ いんたーちぇんじ めいはんこくどうか みっぱいんたーちぇんじ くるま やく ふん (最寄の I C)名阪国道上柘植 I C より、車で約2分

2023(令和5)年12月4日定例記者会見(資料№5)

担当連絡先

企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室

担当者名:杉永

電話番号:0595-41-0400

伊賀市本庁舎アート情報(12月展示)の開催

≪発表内容≫

市民の誰もが文化芸術に触れる機会を提供するため、本庁内に市民ミニギャラリーを設置し、展示作品を広く募集しています。今月の展示は次のとおりです。

また、多くの皆さんに文化芸術に触れ親しんでいただくため、本庁舎 1 階にも市民の 作品や生花を展示します。

- (1)展示場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー 1階 玄関横
- (2) 展示期間 12月1日(金)~12月28日(木) 午前8時30分~午後5時15分<u>(市役所の開庁時間に準ずる。)</u> ※準備・撤去の都合により展示のない時間帯が生じる場合があります
- (3)展示内容
 - 〇【4階市民ミニギャラリー】

えてがみ はいけいばしょう 絵手紙「拝啓芭蕉さん」を育てる会作品展

〇【1階玄関構】

いがしきそうさくひん てんじ伊賀市寄贈作品の展示

レリーフ 「通称 マリア像」 大西 徹山(金次郎)

かどう いがかどうきょうかい 華道(伊賀華道協会)

12月4日 ~ 12月8日 嵯峨御流 12月11日 ~ 12月15日 甲州流

12月18日 ~ 12月22日 嵯峨御流

12月25日 ~ 12月28日 赤生流

(4) 主 催 者 伊賀市 企画振興部 文化振興課 美術博物館建設準備室

2023 (令和5)年12月4日定例記者会見(資料№6)

担当連絡先

健康福祉部 こども未来課 子育て支援室

担当者名:大西、南

電話番号:0595-22-9665

子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催

発表内容

(1)目的

子育て相談広場「にんにんパーク」では、年間を通して、子育て中の親子が自然の中でふれあいながら、"走る""投げる""跳ぶ"などからだを使って遊べる広場を提供するとともに、普段子育て支援センター開所日に相談へ行けない保護者などが保育士に相談できる場を提供することを目的としています。

(2) イベント内容

趣向を凝らしたイベントを企画しており、多くの親子に参加いただけるよう今後のイベント内容についてご紹介します。

〇にんにんクリスマスを楽しもうの巻

日時: 令和5年12月10日(日)午前10時~午前11時30分

場所:伊賀市ゆめが丘七丁目 13番地

上野南公園「にんにんパーク」内

内容:クリスマスにちなんだ楽器を作って遊ぼう

○クルクル回るコマを作って遊ぼうの巻

日時: 令和6年1月14日(日)午前10時~午前11時30分

場所:伊賀市ゆめが丘七丁目 13番地

上野南公園「にんにんパーク」内

内容:紙皿や牛乳パックを使ってコマを作ってクルクル回そう

(3) 主催者

伊賀市 健康福祉部 こども未来課 子育て支援室

2023 (令和5) 年 12 月4日定例記者会見(資料№7)

担当連絡先

伊賀市 上野図書館

担当者名:小林、村田

電話番号: 0595-21-6868

「2023 年度 郷土の歴史夜咄会」其の 47 の開催

発表内容

- (1)目的 伊賀の文化・歴史を市民に広く周知するとともに、郷土史を次世代に伝え、研究する人材を育むため、学びの機会として「郷土の歴史夜咄会」を開催する。
- (2) 日時 12月15日(金)午後6時~午後7時30分
- (3)場所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室
- (4)参加 40名程度(申し込みは不要)
- (5) 内容 テーマ:「校歌を創った伊賀の人たち」

校歌は、学校で、建学の理想をうたい、校風を発揚するために制定した歌(『広辞苑』)ですが、在学中はもちろんのこと、卒業したのちも耳に残り、時に口遊むことがある馴染みの歌です。

伊賀地方でも、「からたちの花」や「赤とんぼ」などの作品で有名な文化勲章受章者の山田耕筰や、詩情と緻密さが共存する独自の音楽世界を創出した(『広辞苑』) 武満 徹 ら、著名な人の手になる校歌があります。

一方、地元の音楽教師ら、ゆかりの人が作詞・作曲した校歌もあります。

今回の郷土の歴史夜咄会では、校歌を創った伊賀の人たちを探ることとします。

2023 年度

郷土の歴史

夜咄会

【講師】「佳讃蔵文庫」」 北出 楯夫 氏

【場所】 ハイトピア伊賀5階》 多目的大研修室

【日程とテーマ】

下記の表を参照ください。

◆申し込みは不要です。

◆当日、入場の人数を制限させていただく場合があります。

◆ご来場の際は、伊賀市上野図書館駐車場 もしくは、 市営上野公園第3駐車場(旧市役所前:午後5時以降無料) を、ご利用ください。 伊賀の文化·歴史 について、 ゆかりの人物を 中心に 語ります。

> 伊賀市上野図書館では 2017 年度より 郷土に会り 郷土に伝えを 次世代人とと 研究するよことを 自日として 学びの機会として

学びの機会として 郷土の歴史夜咄会」 を開催しています。

伊賀市の図書館図書室HP 郷土の歴史夜咄会QRコード

https://www.iga-library.jp/?p=10740

E C 11711 (/c	日程(第3金曜日を定例日とします)	テーマ
其の41	2023 年6月16日金	伊賀の牧野富太郎「黒川喬雄」と門下生
其の42	7月21日俭	佐那具陶磁器研究所と小森忍
其の43	8月18日俭	小説家で評論家の藤森順三
其の44	9月15日俭	で ね の さくぞう 陶磁器デザイナーの日根野作三
其の45	※第2金曜日 10月13日俭	『伊賀史概説』の早瀬保太郎と
		雑誌『郷土』の松井三郎
其の46	※第2金曜日 11月10日俭	グラビア印刷の竹内浅次郎
其の47	12月15日俭	校歌を創った伊賀の人たち

※上記の日程が、中止になった場合は、2024 年 1/19.2/16.3/15 のいずれかで、実施します。中止の案内や代替日については、 お問い合わせいただくか、館内案内やホームページ等で、ご確認ください。



【主催・问い令わせ先】

伊賀市上野図書館 至 21-6868 Fax 21-8999 【共催】(公財)伊賀市文化都市協会 この事業は、伊賀市文化振興 条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています。